



令和2年度 内部東小学校学校づくりビジョン

～学校教育目標：自然を愛し、人間性豊かにたくましく生きる子どもの育成～



めざす 学校像

- 【経営の重点】保護者や地域に信頼され、安全で安心な学校
- 【指導の重点】一人ひとりのニーズを把握し、困り感に応じた指導・支援
- 【研修の重点】教師の学びを支える研修を進める学校

めざす 子どもの姿

- 自分で考え、見通しをもって行動する子
- 互いを思いやり、自らつながり学び合う子
- 何事にも最後までねばり強く行動する子

合言葉

【自立】自分でできることは自分でしよう 【共生】誰かのために何かをしよう 【チャレンジ】新しいことに挑戦しよう

経営の重点

① 人材育成の推進

- ・会議や組織の見直しによる学校経営の改善
- ・期首・期末面談を通じた人材育成
- ・教育アドバイザー等を活用した人材育成

② 安全で安心な学習・生活環境の充実

- ・「学習の森」の再生と教育活動への活用
- ・家庭を巻き込んだ安全で安心な地域づくり

③ 外部人材の活用推進

- ・出前講座やコミュニティスクール等を活用したキャリア教育に通じる授業づくり

④ 健康管理と勤務時間の適正化

指導の重点

① 確かな学力の育成（知）

- ・「今、求められる学力」とそれらを活かし課題解決能力及び主体的に取り組む態度の育成

② 豊かな心の育成（徳）

- ・本当につながる・つなげる場の設定・支援
- ・すべての教育活動を通して自尊感情の育成
- ・読書活動の推進とコミュニケーション力の育成

③ 健やかな体の育成（体）

- ・「食」や基本的な生活習慣等を通して、心身の健康管理及び運動に親しむ資質・能力の育成

④ 学校生活目標「あすなろう」の徹底

研修の重点

① 子どもが学ぶ喜びを実感できる授業の創造

- ・聴き合う関係から始まる授業デザイン
- ・「まちがい」や「わからない」から出発する授業づくり

② 生徒指導・人権教育の視点による学級づくり

- ・「核になる子」を中心にしたなかまづくり
- ・何でも話せる「居場所づくり」「絆づくり」の推進
- ・自らの意思で授業規律や社会規範を守る態度の育成

③ 「授業・学級を開く」ことによる授業改善

- ・提案授業や研修会等による校内研修の充実
- ・学びの一体化等による中学校区単位での授業づくり
- ・出前授業、外部講師や教育アドバイザー等の活用

学校評価等による現状

保護者

- 「自分の思いを伝えている」・・・84%
- 「自分には良いところがある」・・・84%
- 「進んで運動している」・・・76%
- 「本に親しんでいる」・・・60%

児童

- 「学校生活目標ができていいる」・・・88%
- 「規則正しい生活ができていいる」・・・84%
- 「自分には良いところがある」・・・82%
- 「考えたことを書いたり話したりできる」・・・81%
- 「本を読むのが好きである」・・・80%

保護者・地域の願い

- 「学習の森」の活用、体験活動や英語活動の充実
- 学校等のたより「すぐメール」やHPによる情報発信
- 一人ひとりの個性を尊重した教育
- あいさつができ、元気のある「東っ子」の育成
- 学校全体によるルールの徹底